

和合のひびき

学校教育目標

「笑顔満点！西根っ子」

～たのしいみんなの学校～

令和6年6月14日発行

＜第6号＞【文責:校長】

前号発行より、時間が経ってしまいました。5月後半からの学校での出来事をお知らせいたします。

泥の感触を実感しながら
有意義な体験ができました

5年生が田植えにチャレンジ!



田んぼの先生から植え方を教えていただきました。

5月20日(月)、5年生が、学校駐車場横の「チャレンジ田んぼ」に田植えをしました。これは、学校の近所の方が、体験学習用にと、ご自分の田んぼの一部をお貸しくださっているものです。今年も5年生の社会科の学習用にと、田植えや稲の観察、稲刈りなど米作りに関する体験をさせていただくことにしております。また、この活動は、大川西根公民館が「多面的機能交付金事業」として行っており、実施に当たって、公民館の皆さんからもたくさんのご協力をいただいています。



植え方が上手とほめられました。

当日は、「はじめの会」で、田んぼの先生から、田植えの仕方をわかりやすく教えていただいた後、5年生全員が裸足になり、田んぼに入りました。今年は、小雨の中の田植えとなりましたが、その分、5年生は手際よく苗を植えていました。また、5年生の保護者の方々からもご協力をいただきました。ありがとうございました。

たっぴー菜園苗植え

5月24日(水)には、「たっぴー菜園」の苗植えを行いました。

この行事は、大川西根公民館の「青少年育成事業」の一つとなっており、田口館長さんをはじめ、5区老人クラブ「大昭会」の皆さんが、この日のために、前々から畝(うね)作りやサツマイモの苗の準備などをしてくださいました。当日も、館長さん、老人クラブの皆様をはじめ、たくさんの方々のご協力で行うことができました。

今年は、各班に割り当てられた畝に、自分たちがマルチに穴を空け、苗を植えました。6年生は1年生、5年生は2年生、4年生は3年生をそれぞれ手伝う形で行いましたが、それぞれ仲良く協力しながら取り組んでいました。縦割りグループで、異学年の子どもたちが交流することで、互いに協力する気



植え方をたくさん教えていただきました。



ご協力くださった5区の皆様



館長さんからもサツマイモの苗植えについて、お話をしていただきました。

持ちや思いやりの心が育ってきていることが感じられ、大変嬉しく感じました。

これからは、水やりなどの世話をしながら、秋の収穫を待つこととなります。今年も豊作になることを楽しみにしています。

たっピーガーデン

6月4日（火）、全校児童がたっピー班（縦割り活動班）で協力して、たっピーガーデン（花苗植え）をしました。これは、大仙市の「人権の花事業」の一部でもあり、はじめの会では、人権擁護委員さんから、人権のお話をいただきました。その後、たっピー班ごとにプランターに土を入れ、3色のペゴニアの花苗を植えました。これから、毎日、班ごとの当番が水やりをがんばります。また、5年生は、「人権の花」の看板近くに、ハート型に花苗を植えました。これから、花の世話を続けることで、命を大切にする気持ちが育ってほしいと思います。



人権擁護委員さんからお話をいただきました。



楽しかった修学旅行

6年生が6月5日（水）～6日（木）の2日間、仙台・松島方面へ修学旅行へ行ってきました。1日目は、松島で、瑞巖寺・五大堂の見学、班別研修、遊覧船での松島見学を。2日目は、仙台方面で、うみの杜水族館の見学とベニーランドでアトラクションを存分に楽しみました。旅行中の6年生は、マナーを守って、とても立派でした。また、旅行でしかできない様々な体験をし、一回り大きく成長したような気がしました。



ライトアップ!
西根っ子

大曲仙北小学生陸上競技大会

大川西根小ランナーズの皆さんが全力を尽くしました。みんながんばりました。

（以下略）